

令和6年度 台東区立柏葉中学校 授業改善推進プラン

教科	学年	生徒の状況及び実態を踏まえた課題	特に育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
国語	一年	○要点を捉えて文章を的確に読み取ること。 ○自分の思いや考えを明確にして、文章にまとめること。 ○漢字を正しく読んだり書いたりすること。	○文章を正しく読み取り、必要な情報を取り出す力 ○自分の思いや考えを表現する力 ○日常生活や作文において正しく漢字を使う力	○長文読解に取り組むときのポイントを繰り返し指導する。 ○自分の考えを書く機会を多く設ける。 ○普段から積極的に漢字を使用し、定着させる。
	二年	○話し言葉と書き言葉の特徴について理解すること。 ○目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を読み取ること。 ○根拠を明確にし、自分の思いや考えを文章にまとめること。	○言葉のもつ特性を理解する力 ○適切な情報を読み取る力 ○自分の思いや考えを表現する力	○文章を書く学習や言葉の学習において、話し言葉と書き言葉の違いについて確認しながら、意識して言葉の選択をできるようにする。 ○報告や解説など様々な文章を読み、情報の整理をし、自分の考えをまとめていく時間の設定をする。 ○根拠を明確にし、設定時間内に自分の考えを書く学習を設定する。
	三年	○要点を捉えて、文章を正しく読み取ること。 ○資料や図を読み取り、自分の考えを文章にまとめること。 ○根拠を明確にし、自分の思いや考えを文章にまとめること。	○文章を正しく読み取る力 ○様々な資料を正しく読み取る力 ○自分の思いや考えを表現する力	○長文読解の際に、文章の種類によって着目すべき点を繰り返し指導し、丁寧に読み取る力を身に付けさせる。 ○様々な図表を用い、特長を捉えてどこに着目すれば読み取れるか定着させる。 ○読み手を意識し、設定時間内に自分の考えを書く学習を設定する。
社会	一年	○基礎的・基本的な知識を身に付け、思考力・判断力を向上させること。 ○興味・関心を高め、主体的に学習に取り組むこと。	○地理的分野、歴史的分野の語句を覚える力 ○地図、グラフ、資料などを読み取り、考えを表現する力 ○自らさらに調べようとする力	○基礎・基本の力を向上させられるよう、確認テスト、単元ごとの小テストを実施し定着を図る。 ○さまざまな考えに触れ、高め合えるよう、話し合う状況を設定する。 ○興味・関心を高められるよう、画像や動画を活用・提示していく。
	二年	○基礎・基本の知識を身に付け、思考力・判断力を向上させ、相互の関連を理解すること。 ○興味・関心を高めさせ、主体的に学習に取り組むこと。	○地理的分野、歴史的分野の知識を関連させながら見る力 ○地図、グラフ、資料などから正確に情報を読み取る力 ○地域的課題や歴史的な意味や意義を捉え、自分の考えを表現する力	○基礎・基本の力を向上させられるよう、確認テスト、単元ごとの小テストを実施し、定着を図る。 ○思考・判断・表現の力を高めるため、調べ学習やグループ学習を実施する。 ○興味・関心を高められるよう、身近な社会的事象と関連させ、主体的に資料を読み取ろうとする姿勢を身に付けさせる。
	三年	○基礎的・基本的な知識から、資料を的確に読み取り調べ、まとめる技術を身に付けること。 ○根拠を明確にしながら、自らの考察した内容を分かりやすく伝えること。	○今まで学んだ社会的事象について、それぞれの知識が関連していることに気付く力 ○地図、グラフなどの資料を含む文章から必要な情報を読み取り、活用する力 ○見通しをもって、主体的に学習に取り組む力	○単元ごとの知識の振り返りに加えて、今までに学んだこととの関連を意識させる。 ○小テストなどにおいて、地図やグラフなどの資料の読み取りから地域的特色を捉えさせる。 ○自らの興味・関心と身近な社会的事象と関連させ、主体的に資料を読み取り、活用するためのグループワークを行う。
数学	一年	○記述式問題に関する基礎的・基本的な知識及び技能に関すること。 ○主体的に学習に取り組むこと。	○小学校段階で習得する基礎的・基本的な四則計算を解くことができる力 ○自ら課題に気づき、自ら取り組み自ら解決しようとする力	○基礎的・基本的な計算の定着のために、効果的に復習の機会をつくる。 ○習熟度別コースを効果的に活用する。 ○単元によってICT機器を効果的に活用し、視覚的にも理解しやすいよう授業を工夫する。 ○筋道を立てて考えたり、自分の考えを整理したりできるようにするため、思考過程が分かるノートづくりに取り組ませる。
	二年	○図形、関数、データの活用領域に関する基礎的・基本的な知識及び技能に関すること。 ○主体的に学習に取り組むこと。	○関数領域での数と量を関連付けて考える力 ○図形領域での基礎的・基本的な内容 ○文字式の基礎的・基本的な計算力	○数と量を関連付けやすくするため、実物を操作する活動を取り入れ、図形領域の習熟を図る。 ○文字式を復習する機会を継続的に設定し、文字式、方程式の定着を図る。
	三年	○文字を用いることの意義や必要性を実感すること。 ○数学的な表現を用いて説明すること。	○数量や関係を文字式で表す力 ○説明の対象となる事柄の根拠を示す力 ○論理的な思考力や表現力	○具体数の式から文字式への段階を踏まえた指導を行う。 ○問題解決における未知数や変数としての意味の理解を丁寧に取り上げる。 ○思考の過程や結果を数学的な表現を用いて、根拠を明らかにして筋道をたてて説明し合う活動を充実させる。

令和6年度 台東区立柏葉中学校 授業改善推進プラン

教科	学年	生徒の状況及び実態を踏まえた課題	特に育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
理科	一年	○既習内容の定着に関すること。 ○基本的な概念や原理、法則を理解するとともに、規則性や関係性を見いだして表現し科学的に探究させること。	○観察・実験で得た知識を活用して考察する力 ○知識の定着に取り組む力 ○自ら課題解決に主体的に取り組む力。	○観察や実験を中心とした授業を通して分析ができるよう十分な時間を設ける。 ○单元ごとに、学習内容に関しての振り返る活動を取り入れる。
	二年	○主体的に学習に取り組むこと。 ○基礎的・基本的な知識や技能の定着とともに、その力を活用して、自ら問題を発見し、解決する能力の育成を図ること。	○観察・実験で得た知識を活用して考察する力 ○主体的に学習に取り組み、知識の定着に取り組む力 ○多面的に物事を考えられる力 ○目標をもって実験・観察に取り組み、課題を解決しようとする力 ○自ら興味を深めようとしたり、苦手な分野を克服しようとしたりする姿勢	○観察や実験を中心とした授業を多く設ける。 ○得られた知識の定着、活用ができるように繰り返し探求する学習を行う。 ○単元の学習内容に関して、理解が明確になるよう1人1台端末を活用し毎時振り返り、個々の理解度の把握と向上を目指す。
	三年	○論理的な思考力を高め、問題発見、解決能力を身に付けさせること。 ○基本的な原理・法則を理解するとともに、課題を提示し、解決につなげていく学習活動の充実を図ること。	○観察や実験で得た知識を活用して考察する力 ○知識の定着に取り組む力 ○多面的に物事を考えられる力 ○主体的な学びで、課題解決に取り組む力	○観察や実験を中心とした授業を多く設ける。 ○得られた知識の定着、活用ができるように繰り返し探求する学習を行う。 ○単元の学習内容に関して、理解が明確になるよう1人1台端末を活用し毎時振り返り、個々の理解度の把握と向上を目指す。
英語	一年	○文構造の理解や英作文に必要な語彙力に関すること。 ○身近で簡単な事柄についての英文を聞き取り理解すること。	○基本的な文構造を理解し、活用する力 ○英文を聞き取って理解し、活用する力 ○自分の気持ちや考えを表現するための語彙力	○文構造の反復練習を行い、自然に発話できる力を養う。 ○単語を書くだけでなく、発音やスペルに関する活動などを授業内で行い、定期的にスペリングコンテストを実施して定着を図る。 ○授業内外で関心のある事柄について書く、または話すなどの活動を行い、知識の活用ができるようにする。
	二年	○英文の理解や英作文など必要な語彙に関すること。	○文章の構成を理解し、適切な単語を使い適切に文章表現する力と自らの考えや意見を正しい単語で表現する力	○基礎・基本となる力の向上には、学習事項を短いフレーズで暗記させ、その後ノートに読みながら描く音読筆写を実施していく。 ○身近な話題を用いた会話をしたり、自分自身のことを相手に伝える言語活動をおしたりし、発話と作文する力を育む。
	三年	○英文の構造理解し正しく読み取ること。 ○要点を捉えて自分の考えを正しい語法と語順で表現すること。	○まとまった文章の読解から情報を読みとる力 ○適切な単語を使って自分の考えを表現する力	○さまざまな題材の長文読解に取り組みせ、必要な情報を読みとる練習を行う。 ○単語や熟語の小テスト、スペリングコンテストで基礎的な語彙の習得を促し、適切な語句を使い、自分の考えを書く練習を繰り返し行う。